

3年

活用力問題

かけ算のきまり

かくれた数をもとめる

組

番

月

日

名前

点

下のア、イは、かけ算九九の表の一部です。㉔～㉖にあう数を書きましょう。
(答えは、すべて【答えらん】に書きましょう。)

① アの表について考えます。

(1) 16, 20, 24 は、㉔ ずつ大きくなるから、
4のだんの答えです。

(2) 20, 25, ▲ は、5 ずつ大きくなるから、

㉕ のだんの答えです。かけられる数が ㉗ で、

かける数が6だから、▲にあてはまる数は ㉘ です。
 $5 \times 6 = 30$

		かける数		
		4	5	6
かけられる数	4	16	20	24
	5	20	25	▲
	6	24	30	36

30

② イの表について考えます。

(1) 48, 56, 64 は、㉙ ずつ大きくなるから、
㉚ のだんの答えです。

(2) ◆, 49, 56 は、7 ずつ大きくなるから、

㉛ のだんの答えです。かけられる数が ㉜ で、

かける数が6だから、◆にあてはまる数は ㉝ です。
 $7 \times 6 = 42$

		かける数		
		6	7	8
かけられる数	7	◆	49	56
	8	48	56	64
	9	54	★	72

42
63

(3) かけられる数が ㉞ で、かける数が ㉟ だから、

★にあてはまる数は ㊱ です。
 $9 \times 7 = 63$

【答えらん】

① 1つ10点 [30]	(1)	㉔	4	(2)	㉕	5	㉘	30		
② 1つ10点 [70]	(1)	㉙	8	㉚	8	(2)	㉛	7	㉝	42
	(3)	㉞	9	㉟	7	㊱	63			

3年

活用力問題

わり算

わり算の問題をつくる

組	番	月	日
名前		点	

1 ▶ まさしさんとひろみさんは、下のア～ウの図を見てわり算の問題をつくりました。

ア 3ふくろに同じ数ずつ入れる。
あめが12こある。

イ 4ふくろに同じ数ずつ入れる。
あめが12こある。

ウ 1ふくろに4こずつ入れる。
あめが12こある。

① まさしさんはアの図を見て問題をつくりました。

問題の答えをもとめましょう。式・答え両方できて20点 [20]

式 $12 \div 3 = \boxed{4}$

答え $\boxed{4 \text{ こ}}$

まさしさんがつくった問題

あめが12こあります。3ふくろに同じ数ずつ入れると、1ふくろ分は何こになりますか。

② ひろみさんがつくった問題にあう図をイ・ウからえらびましょう。 [20]



ひろみさんがつくった問題

あめが12こあります。1ふくろに4こずつ入れると、何ふくろに分けられますか。

③ ②の問題の答えをもとめましょう。

式・答え両方できて20点 [20]

式 $\boxed{12} \div \boxed{4} = \boxed{3}$

答え $\boxed{3 \text{ ふくろ}}$

2 ▶ なつきさんは、下の図を見てわり算の問題をつくりました。

5はこに同じ数ずつ入れる。
りんごが15こある。

① ①と同じように問題をつくります。問題のつづきを書きましょう。 [20]

答えのれい
 りんごが15こあります。5はこに同じ数ずつ入れると、1はこ分は何こになりますか。

② ①の問題の答えをもとめましょう。

式・答え両方できて20点 [20]

式 $\boxed{15} \div \boxed{5} = \boxed{3}$

答え $\boxed{3 \text{ こ}}$